



平成 30 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 三 井 造 船 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 中 孝 雄
 (コード：7003、東証第一部)
 問 合 せ 先 財 務 経 理 部 長 三 宅 一 徳
 (TEL 03-3544-3225)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 7 月 28 日に公表した平成 30 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	700,000	10,000	17,000	3,000	37.12
今回修正予想 (B)	700,000	△2,000	7,000	1,000	12.37
増 減 額 (B-A)	0	△12,000	△10,000	△2,000	—
増 減 率 (%)	0.0	—	△58.8	△66.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	731,464	8,304	14,859	12,194	150.87

※ 平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として 10 株を 1 株とする株式併合を実施したため、平成 29 年 3 月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して 1 株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

本日公表いたしました平成 30 年 3 月期第 3 四半期決算及び連結子会社である三井海洋開発株式会社 (コード番号 6269) の平成 29 年 12 月期決算の状況等を踏まえて修正いたしました。

売上高は、計画どおりに推移する見通しです。営業利益及び経常利益は、三井海洋開発株式会社において予想を下回ったこと、並びに、エンジニアリングセグメントの一部の工事において、天候不順を起因とした工期延長等により追加費用が発生したこと、当該部門の受注戦略の見直しに伴う一時的な操業低下による固定費回収不足や逸失利益が発生したことなどの要因により前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益も上記の影響により減少いたします。

なお、本業績見通しの前提となる為替レートは、平成 29 年 4 月 28 日に公表した 1 米ドル=105 円から変更ありません。

<ご参考>

平成 30 年 3 月期 セグメント別通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	前回発表予想		今回修正予想		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
船 舶	120,000	△11,000	120,000	△11,000	0	0
海洋開発	190,000	15,000	190,000	11,000	0	△4,000
機 械	180,000	12,000	180,000	12,000	0	0
エンジニアリング	170,000	△9,000	170,000	△17,000	0	△8,000
そ の 他	40,000	3,000	40,000	3,000	0	0
合 計	700,000	10,000	700,000	△2,000	0	△12,000

(注) 上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により上記数値と異なる可能性があります。

以上